

海外安全対策情報（2013年4月～6月：香港・マカオ）

平成25年7月17日現在

1 2013年4～6月の間に邦人がまきこまれた事例

2013年4～6月の間の当館管轄域内における日本人の犯罪被害件数は13件でした（当館把握分）。被害内容は盗難が最も多い、置き引きの被害が特に多く見受けられました。

例：空港で手続のため並んでいる間に貴重品をすられた。

カバンを足元に置いて、ほんのちょっと目を離している間に置き引きにあった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

日本人の被害は報告されていません。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生は報告されていません。

4 対日感情

一般的には良好であるものの、尖閣諸島に関して中国の領有権を主張する団体等による抗議活動は依然として継続されており、今後の情勢によっては対日感情が悪化する可能性も否定できず、引き続き注意が必要です。

5 日本企業の安全に関する諸問題

特段の問題は報告されていません。

6 治安情勢

香港・マカオ、両地域の政府発表による犯罪発生件数を前年と比較したところ、香港及びマカオともほぼ横ばいの傾向が続いている、治安情勢は比較的安定しているといえます。（2013年の犯罪発生件数は未発表）

（1）香港警察発表による2012年の犯罪発生件数

2012年の犯罪発生件数は、75,930件と前年より6件減少していますが、内訳を見ると、強姦事件は33%、詐欺事件は12.9%増加しており、特に注意が必要です。

（2）マカオ政府発表による2012年の犯罪発生件数

2012年の犯罪発生件数は、12,685件と前年より173件増加しています。内訳を見ると、詐欺事件の増加が顕著で、前年より約45.3%増加していることから、特に注意が必要です。